

第26回日本道路会議において奨励賞を受賞

平成17年10月27日（木）から10月28日（金）に東京都で開催された日本道路会議（主催：社団法人日本道路協会）において当研究所から3編奨励賞を受賞しましたのでお知らせします。

日本道路会議は道路の行政、建設、維持管理、都市計画および道路交通に取り組んでいる全国の関係者等が参画して、道路に関する広範な問題について研究成果を発表し、意見交換をする場であり今後も積極的に研究成果を発表していきたいと思えます。

【道路資産形成グループ（舗装部門）】

論文名：ワンダリング指数の路面走行安全性指標としての適用に関する研究
「郭 慶煥（前田道路）、吉村啓之（前田道路）、石田 樹（当研究所維持管理研究室）」

論文名：自転車の走行を考慮したランブルストリップスの開発
「高田哲哉（当研究所交通研究室）、相田 尚（NIPPPOコーポレーション）、
松尾久志（NIPPPOコーポレーション）」

【道路資産形成グループ（土工部門）】

論文名：放電衝撃を用いたコンクリートブロック破碎実験
—急崖斜面の岩体除去における放電衝撃破碎工法の活用—
「伊藤憲章（当研究所地質研究室）、伊東佳彦（当研究所地質研究室）、
荒井浩成（日立造船鉄構エンジニアリング）」